

( 事務連絡 )  
平成 22 年 7 月 8 日

関係各位

南但広域行政事務組合  
農業共済事務所次長

平成 22 年度 (第 2 回) 水稻病虫害発生状況調査及び生育診断圃調査の  
結果について (通知)

平成 22 年 7 月 8 日 (木) に実施しましたみだしの調査について、下記のとおり結果  
を通知いたします。

記

いもち病	今回の調査では、発病が見られません。 今後の気象と発生状況に十分注意してください。
紋枯病	今回の調査では、発病が見られません。 今後の気象と発生状況に十分注意してください。 (常発の圃場では、7 月中～下旬に防除を実施してください。)
ウンカ類	ウンカ類の発生はごくわずかですが、今後の情報に気をつけてください。
カメムシ類	今回の調査では、発生が見られませんでした。休耕田や畦畔のヒエ、エノコログサ等水田内外の除草・雑草防除を必ず行ってください。
生育状況	低温が長く続いたため、生育は抑制されていましたが、中干しを遅らせたり、気温が上がってきたことで、遅ればせながら、回復しつつあります。 平均草丈 養父市 72.5cm 　　　　　　　　少し遅れています 朝来市 71.2cm (昨年 73.6cm)  平均茎数 養父市 19.1 本 　　　　　　　　かなり遅れています 朝来市 18.4 本 (昨年 27.1 本)

(※ 詳細は普及センター、農協の営農指導員又は南但広域農業共済事務所職員に  
お問い合わせください。)

※ 次回の調査は7月22日(木)に実施します。

【問合せ先】

南但広域行政事務組合農業共済事務所  
TEL 079-672-5500  
担当 松田・藤原